

市民の地下鉄 売らんといい



地下鉄・市バスの公営としての発展をと開かれた
市民集会＝4月16日、大阪府中央区

「1日1億」生むのになぜ

大阪市営交通の会 民営化阻止へ市民集会

「1日で1億円をもうける地下鉄を売らんといい」と、大阪
市営交通の民営化をストップし、公営としての発展を求める第12
回「市民集会」が4月16日、大阪府中央区内で開かれ、市民ら約
110人が参加しました。交通権の確立・大阪市営交通を守り発
展させる会(大阪市営交通の会)が主催したものです。

や、市や交通局に「お任せ」するのではなく、地域から交通をまちづくり
について議論を起し、積み上げていくことが求められると問題提起しました。

民間払い下げは
極めてあくどい
流してきたデマに反論する
必要があると指摘。
「民営化は、一般的に非
効率で赤字を垂れ流して
廃止は必至だと指摘。通
院や買い物、文化活動へ
の参加などで市民が自由
に外出する権利が奪われ、
「一買い物難民」や「通院
難民」が大量に発生すると
警告しました。

公営交通でこそ
可動ホーム柵が

立命館大学の土居靖範
名誉教授は、維新の会が
「副首都」構想の名で大
阪市を廃止・解体する
「大阪都」構想を再び持
ち出し、地下鉄や水道、
大学など豊かな財産をす
べて消し去ろうとしている
中で、維新の会が垂れ
流してきたデマに反論する
必要があると指摘。
「民営化は、一般的に非
効率で赤字を垂れ流して
廃止は必至だと指摘。通
院や買い物、文化活動へ
の参加などで市民が自由
に外出する権利が奪われ、
「一買い物難民」や「通院
難民」が大量に発生すると
警告しました。

土居氏は、民営化され
基本条例(仮称)の制定
ことは取り返しのできな

い損失になる」と語りま
した。大阪市営交通の会
の伊藤一正事務局長も、
「市民の財産を売り渡す
ことは許せない」として
地域で運動を強めること
を呼び掛けました。

運動交流では「現在、
市バスの運行を委託され
ている大阪シティバスは
免許がない者でも採用す
るなど、人材を育成する
能力がない。バスが民営
化されると大阪シティバ
スは地下鉄会社の子会社
になるが、受け皿自体が
機能しない(交通局職
員)、「視覚障害者にとっ
て駅のホームは「柵」の
ない橋」。可動式ホーム
柵の各路線・全駅への展
開は、公営交通でないと
実現できない(大阪視覚
障害者の生活を守る会)。
「尼崎市では赤字を理由
に、ことし3月に市バス
を阪神電鉄に売却した。
現在の路線や運賃が維持
されるのは、3年後の見
直し時期まで(大阪市交
通OB)などの発言があ
りました。